列島再生

第2部「新たな国土づくり」

「買い手誰でも」地主切実

第3章「利用と維持」[8]

「日本の山は安いので、子どもに買ってあげたい」

北海道小樽市の貿易会社「北海道スタイル」・威勢の良い中国語が飛び交う同社に、中国人女性から1通のメールが届いた。「こんな依頼はひっきりなしです」と石井秀幸社長(39)はにこやかに話す。

同社が外国人への土地仲介、で本格化させたのは2年前。スキーで北海道を訪れた外国人資産家たちが、まるで土産物のように気軽に土地を買って帰る姿を目の当たりにしてきたからだ。これまで同社が外国人に売った土地は数十億円分。購入者の多くは、自国で土地所有が許されない中国人だ。

外国人による山林買収は各地で起きている。「飲料水の確保に悩む国が水源地占有を狙っているのでは」との見方もあって、北海道と埼玉県は4月、水源地周辺の売買を事前届け出制にする監視強化の条例を施行させた。

だが、石井社長は「単に富裕層による投資」とみている。むしろ、売買を進めているのは、「外国人でも誰でもいいから買ってほしい、という地主側の切実な要望だ」と感じるという。

背景には林業不振と地主の高齢化がある。日本不動産研究所によると、山林の価格は20年下がり続け、昨年は1000平方㍍あたり4万9288円。昨年、中国人に山林を売却した小樽市の男性(78)は「人手もなく、山は荒れ放題。固定資産税を払うだけ無駄と感じた」と打ち明ける。

売りに出されている土地からは、新千歳空港の滑走路が目の前に見える(8日、北海道千歳市で)

地元ではむしろ、投資を歓迎する声も強い。スキー場や温泉地を控える北海道ニセコ地区では、約10年前から豪州からの客が急増。200棟以上の海外富裕層向け別荘が立つ倶知安町では、地価は2008年まで3年連続で全国一の上昇率を記録した。

計135㌶の山林が外資に買収された隣のニセコ町。地下水を大量取水する際は町長の許可を必要とする条例を昨年、施行し、水源地のうち外資が所有する2か所などを買い取る方向で交渉を進めているが、片山健也町長は「外資というだけで、締め出すのはおかしい」と誘致論もとっている。

だが、安全保障上の問題が関わると、事態は深刻化する。

年間11万機の飛行機が発着する北海道・新千歳空港。数年前、滑走路からわずか約2700㍍の土地が売りに出された。フェンス越しにターミナルも見渡せるこの土地は、08年の洞爺湖サミットでは警備上の重点地域にも指定された。売却話は道議会でも問題になったが、所有者の男性は「なるべく外資には売りたくないが、生活もある」と苦渋の表情を浮かべる。

海外では、安全保障上の重点地域について、外国人の土地取得を制限する国が少なくない。日本貿易振興機構によると、ロシアやペルーなどでは原則として、国境地帯の外国人による私有は認めず、チリは海岸線から5㌔までは国有地取得が禁じられている。

韓国・済州島の東約260㌔にある五島列島。その一つの無人島「包子島」の土地が一昨年8月、インターネットで1500万円で売りに出され、騒ぎになった。地元・長崎県五島市は関係者を通じて川崎市の所有者の男性(61)に頼み込み、広告を取り下げてもらった。だが、市内の無人島52のうち15島は民間所有で、市幹部は「同じ事態がいつ起きても不思議はないが、売却を止める有効策はない」と悩む。

尖閣諸島では今月11日、石原慎太郎・東京都知事が5島のうち3島を都が購入する計画を打ち上げた。包子島の売却をいったん諦めた所有者男性は「今も都が買ってほしいという気持ちに変わりはない。自由な売買が制限されるなら、国や県が土地を購入するなどの対策を講じてほしい」とつぶやいた。

北海道的山林是相当便宜的，所以很多外国人简单购入形势在持续着。特别是中国人在本国不能取得所有权，所以非常便宜的北海道山林对中国人来说是很有魅力的。1000㎡15万日元（10000元）左右是历史最低价。所以认为现在是最佳投资时期的客人在不断增加。

WHAT'S NEXT?
Web Industry Since 1901
MORITANI
株式会社 守谷商会
〒103-0027 東京都中央区八重洲1-4-22

■五輪連載「誰がために」7
■日産シーマ「復活」8
■国外から被災地職員 38
■求む！薬学部学生 39
4 解説 2000会打にあと2本 27
政治 4 国際 7
経済 8 9 小説 10
社説 10 解説 11 文化 17
家庭 18 21 教育 14
スポーツ 24 26 27
囲碁 将・将棋 12 13

発行人 読売新聞東京本社 予31

外資、山林買収 1100ヘクタール

94%は北海道 日本人名義 横行

本社全国調査

外国人や外国法人によって取得された日本国内の山林などの土地が、今月中旬までに少なくとも25件計1033ヘクタールにのぼることが25日、読売新聞が47都道府県に行った調査で判明した。ただ、外国人が日本人名義を借りて買収するケースも多数あるとされ、自治体が把握しているのは「氷山の一角」とみられる。

調査は先月末から今月にかけて実施。各自治体が把握している外資による土地買収や譲渡の件数と面積を尋ねた。国土利用計画法では1ヘクタール以上の土地を購入した場合の届出義務への届け出を義務付けているが、今回の調査ではそのほかに自治体が把握している譲渡などのケースも対象とした。

この結果、北海道での土地取得は東京ディズニーランド（51ヘクタール）の20倍分に当たる25件計1033ヘクタールで、全国の取引面積の94%を占めた。全体の1割にあたる44件は、取得者が香港やオーストラリアなどアジア・オセアニア地域の法人・個人だった。租税回避地として知られる英領バージン諸島の法人が取得したケースも11件あった。こうした外資による土地取得については、「水資源の買い占めではないか」と問題視する声もあり、北海道と埼玉県は、指定した水源地の買い取りについて事前届け出を義務化する条例を今月、制定。山梨、群馬、栃木、長野の4県でも条例化を検討中だ。

だが、本当の取得者を隠すために日本人の名義を借りているケースも少なくない。札幌市在住の40代の中国人男性は昨秋、北海道ニセコ地区周辺の山林などを購入したが、登記の際は日本の不動産業者の名義を借りた。

男性は取材に「本名で購入すると日本人に警戒される。日本の土地は今が底値で、いずれ高値で転売できると考えた」と語った。外国人に山林買収を呼びかける業者の業者も、「実際には『水資源買い』ではなくても、儲けになるので日本人の名義で買い出した方が安心」と話す。外資による山林買収を巡っては昨年5月、国が主に1ヘクタール以上のケースについて5～10年間に40件（計3ヘクタール）あったと公表している。

北海道で条例の検討委員を務めた海老名誠・小樽商科大特任教授の話「水資源を含む土地の所有者を行政がきちんと把握するためにも、自治体レベルの条例化は必要。ただ、名義借りにより取引実態が不明なケースも多いとみられ、チェックが大切だ」

〈地方面関連記事7面〉

〈関連記事4面〉

◎自治体が把握している外資による山林などの取得

	件数	面積（ヘクタール）	取得した法人・個人
北海道	17	1039	香港、シンガポール他
山形県	1	10.4	シンガポール
群馬県	1	43.2	シンガポール
長野県	1	0.6	英領バージン諸島
長野県	1	3	英領バージン諸島
沖縄県	2	6.6	マレーシア、中国
合計	23	1102.8	

（読売新聞調べ）

〈地方面関連記事7面〉

目前北海道的土地价格比实际价值要低很多。所以很多外国企业或个人投资家对将来可以确保水资源的拥有及农业生产资源的确保，对北海道土地的大幅度的增值空间持认可态度，进而决定购买的事实已得到判明。其中北海道土地是最有人气的，现在的土地价格1000㎡约7～15万日元（4500～10000元）左右，是泡沫经济时期的四分之一。因为目前能以很少的资金做大规模的土地投资，所以在外国人中是很有人气的。

东京都在三月七号，为确保饮用水以及水资源在多摩川上游以44400万日元购买了36万㎡的山林，以此计算一坪约为400日元的价格。

東電への賠償訴訟 増加

東京地裁などに計11日に1600人提訴

東京電力福島第一原発事故の賠償請求を巡り、被災者らが和解による解決を敬遠し、民事訴訟を選択するケースが相次いでいる。7日には複数の弁護士グループが、事故から2年目を迎える11日に東京、千葉、福島の3地裁へ計1600人規模の集団訴訟を起こすと発表。今後、さらに訴訟が増えれば、小規模の裁判所では対応しきれなくなる可能性もあり、最高裁も注視している。

東京地裁などに計11日に1600人提訴

東京電力福島第一原発事故の賠償請求を巡り、被災者らが和解による解決を敬遠し、民事訴訟を選択するケースが相次いでいる。7日には複数の弁護士グループが、事故から2年目を迎える11日に東京、千葉、福島の3地裁へ計1600人規模の集団訴訟を起こすと発表。今後、さらに訴訟が増えれば、小規模の裁判所では対応しきれなくなる可能性もあり、最高裁も注視している。

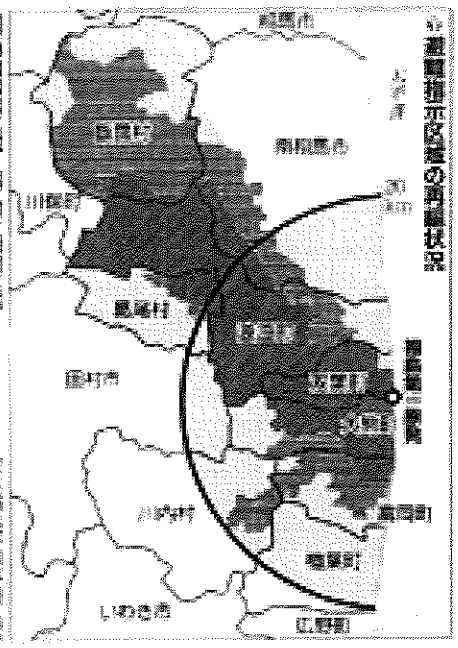
事態に苦しめられかねないことも、個別の事情を抱えた訴訟になりにくいことなどから敬遠もある。中川祐一郎弁護士は「今回の集団訴訟には、ADRを申し立てたが、1年半以上も放置された人がいる」と訴える。

から賠償を求めて起こされた訴訟は約60件。新潟に住むマイホームの取得費用すべてを払ってもらいたいとする人や、風評被害によって売上高が減少したとする企業など、事故と損害との因果関係が争点になる訴訟も多く、「いずれも法的判断が求められる。訴訟に委ねるしかない」というのがベテラン裁判官の見方だ。

訴訟の手数は東京地裁に集中しているが、民事訴訟を扱う裁判官が一つしかない

避難区域再編 葛尾村は22日

富岡町は25日、浪江町は来月1日



都が「水源林」36ヘクタール購入

多摩川水系上流 買い占め、荒廃防ぐ

「水源林」の買い占めや、東京都は7日、多摩川水系の上流域にある国有林約44ヘクタールを購入したと発表した。都が多摩川水系の水源林を購入するのは、旧東京市時代の1

[illegible]年以来、約[illegible]年ぶり。

都水道局によると、今回、売買契約が成立したのは、東京都奥多摩町内の約[illegible]ヘクタールの山林。東京ドーム9個分の広さに相当し、購入額は

計約4400万円という。

都はこの他にも、限られた所の水源林の買収交渉を進めている。都によると、林業の衰退で、多摩川上流の山林を手放そうとする地主が増えているという。

社会部に情報を
〒104-8243
読売新聞社会部
FAX 03-3217-8353
shakai@yomiuri.com

写真はこちらへ

最近有很多外资企业在日本全国购买山林。为此东京都决定，为确保将来水资源预定购买多摩川上游 570 万㎡的山林。现在的日本的山林是目前为止最低价位。这应该是东京都在众多外资系看好之前先采取的措施。

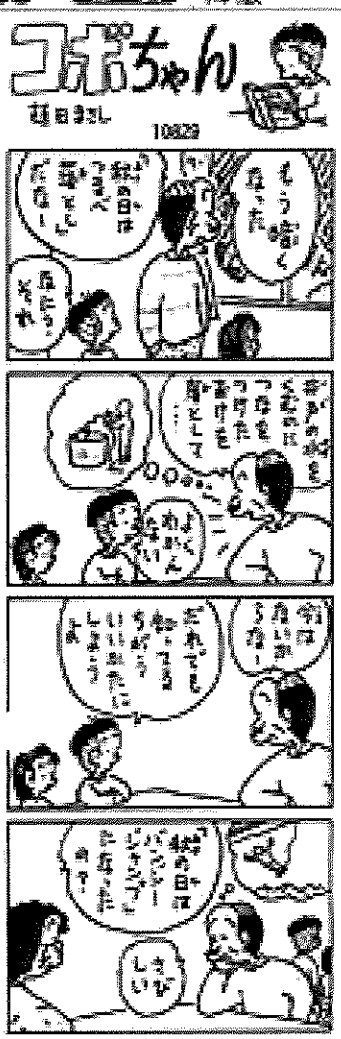
都、水源林570ヘクタール購入へ

多摩川水系 外資取得に対抗

国際的な水資源争奪に不可欠な「水源林確保」を買い占めなどから守るため、東京都は多摩川水系上流域で山林の大規模買い占めに乗り出す。狙は、中国など外国資本による山林取得が全国的に進んでいることを警戒。林業の不振で、水源林に連なる山林の転売を検討している地権者も多く、都は年内にも奥多摩町など隣接する山梨県内の山林計約570ヘクタールの購入を目指す。

多摩川水系の水源林は、旧東京市が1913年から、水量と水質保全を目的に奥多摩地区や山梨県内などと上流域で民有林の買い取りを進めた。33年に奥多摩町内の約4万8600ヘクタールを取得したのが最後で、都になってから民有林は購入していない。

水源林 荒川上流域やダム周辺など、水の供給に関わる都水道の山林。東京都の水道水の約7割を占める多摩川水系では、都は利取水量（せき）に対利用（より上流の集水域約4万1000ヘクタールを、水源水源林」として保有・管理している。



アスリートの睡眠を支えるのは、寝返りしやすいベッドです。
スポーツシリーズ パラマウントベッドから。
スポーツシリーズ 専用
smart sleep

津波訓練 高台へ

東日本大震災から1年7カ月となった11日、岩手県釜石市の市立鵜住居小学校（渡辺眞一郎校長）で、下校時間に津波が来るという想定で避難訓練が行われた。写真、武藤要撮影＝同小では昨年3月から、地域を巡回するなどして防犯活動を進めており、その一環という。

訓練は午後3時から、1・2年人の児童が、地区ごとに九つのグループに分かれて下校を開始。あるグループでは、市の防災行政無線から緊急地震速報が流れるとランドセルで頭を守り、大津波警報のサイレンに続いて、近くの高台にある避難所に逃げて向かった。同小5年、野崎秋穂さん（11）は「地震が来たら、逃げてしまい、頭を守らず逃げてしまった」と反省していた。

同校の児童は大震災の時、すでに帰宅していたが、それぞれ避難して全員無事だった。「自分の命を自分で守る」という意識が大切」と佐藤広明教頭は「ぼうさいの日は、さらに意識を高めようと設けられ、学内の場所や通学路の危険箇所を記載した防災マップ作りや、緊急時の体験談の発表会なども行っている。

九州・山口 地域

1867

山林取得を進めている

2009年には台風9号の被害による土砂崩れなどで、県多摩町の「小河内ダム」に流木や土砂が大量に流れ込む被害も出ている。

山林は現在、「ほぼ底値状態」（都水道局）とされるが、都が公表に多摩地域の山林所有者約6000人を対象とした調査では、2割近くが「売れるなら手放したい」と回答していた。北海道や神奈川などでは外国資本がリゾート開発などのため山林取得を進めている。

都はまず、奥多摩町で1ヘクタール以上所有する地権者らを対象に売却希望者を募集。これまでに3000件以上の問い合わせがあり、中には「外国資本から買い取りを持ちかけられた」とする地権者もいたという。

都はまず、奥多摩町で1カ所、山梨県丹波山村と小菅村で3カ所について、地権者から買い取り手続きを進めている。取得面積は計4カ所で約470ヘクタールと東京ドーム100個分程度になる見通し。

ただ、外資の土地購入を規制する法令はない。

都は2007年から、水源林をさらに拡大する地権者らを対象に売却希望者を募集。これまでに3000件以上の問い合わせがあり、中には「外国資本から買い取りを持ちかけられた」とする地権者もいたという。

都はまず、奥多摩町で1カ所、山梨県丹波山村と小菅村で3カ所について、地権者から買い取り手続きを進めている。取得面積は計4カ所で約470ヘクタールと東京ドーム100個分程度になる見通し。

無罪判決の元少年 仙台高検が上告断念

東京都千代田区で1989年、明性（当時31歳）が殺害された事件で殺人罪に問われ、1、2審ともに無罪判決となった当時19歳の元少年（33）について、仙台高検は11日、上告を断念した。上告期限を過ぎた12日午前0時に元少年の無罪が確定する。仙台高検は、断念した理由について「適法な上告理由が見当たらない」と説明した。

元少年の弁護人の斎藤拓生弁護士によると、元少年は上告断念を聞き、「ほっとした」と話したという。

政）が最有力とみられる新聞リストをダウンロードしたのは、7月27日にとちゃんねるの掲示板に掲載されたアドレスから。北村さんのパソコンから犯罪予告メールが発信されたのは、その2日後だった。

警察庁などにも 殺害予告メール

警察庁と国家公安委員会に今月上旬、自民党の安倍晋三総裁の殺害を予告するメールが複数届いていたことが捜査関係者への取材でわかった。一部のメールには「他人のパソコンを踏み台にしているので捕まらない」とするなど「遠隔操作型ウイルス」の使用をほのめかす内容も書き込まれていたという。警視庁は脅迫などの容疑で発信元の捜査を進めている。

最近有很多外资企业在日本全国购买山林，为此东京都决定，为确保将来水资源预定购买多摩川上游 570 万㎡的山林。现在的日本的山林是目前为止最低价位。这应该是东京都在众多外资系看好之前先采取的措施。

都、水源林570ヘクタール購入へ

多摩川水系 外資取得に対抗

貴重な水源水資源に不可欠な「水源林」を買い占めなどから守るため、東京都は多摩川水系上流域で山林の大規模買い占めに乗り出す。狙は、中国など外国資本による山林取得が全国的に進んでいることを警戒。林業の不振で、水源林に迫たがる山林の転売を検討している地権者も多く、都は年内にも奥多摩町や隣接する山梨県内の山林計約570ヘクタールの購入を目指す。

多摩川水系の水源林は、旧東京市が1913年から、水量と水質確保を目的に奥多摩地区や山梨県内などと隣接する民有林の買い取りを進めた。33年に奥多摩町内の約4万3600ヘクタールを取得したのが最後で、都になってから民有林は購入していない。

水源林 荒川上流域やダム周辺など、水の供給に関わる国有水源の山林。東京都の水道水の約7割を占める多摩川水系では、都は買取交渉（せき）対象外（国有）より上流の国有水域約4万6000ヘクタールを「水源林」として保有・管理している。

アスリートの睡眠を支えるのは、寝返りしやすいベッドです。
スポーツシリーズ パラマウントベッドから。
smart sleep

多摩地域は林業が盛んだったが、戦後は輸入材に押されて全国的に林業が衰退。多摩地域でも80年代から林業従事者が減り始め、山林を手放す地権者が増加。水源林の荒廃が進み、2000年には台風9号の豪雨による土砂崩れなどで、奥多摩町の「小河内ダム」に流木や土砂が大量に流れ込む被害も出ている。

山林は現在、「ほぼ底値状態」（都水道局）とされる反面、都が昨年に多摩地域の山林所有者約6000人を対象とした調査では、7割近くが「売れるなら手放したい」と回答していた。北海道や仲介業者などでは外国資本がリゾート開発などのため山林取得を進めている。

外国資本による山林取得 国内の山林を外国資本が買い占める動きが全国的に広がっている。林業の不振で、水源林に迫たがる山林の転売を検討している地権者も多く、都は年内にも奥多摩町や隣接する山梨県内の山林計約570ヘクタールの購入を目指す。

外資取得に対抗

津波訓練 高台へ

東日本大震災から1年 3月11日、宮城県石巻市の市立渡波小学校（渡辺真朗校長）で、下校時間に津波が来るという想定で避難訓練が行われた。学校、武蔵野線駅ー同小では昨年3月から、防災を進めており、その一環という。

訓練は午後3時から、1・2年生の児童が、地区ごとに九つのグループに分かれて下校を開始。あるグループでは、市の防災行政無線から緊急地震速報が流れるとランドセルで頭を守り、大津波警報のサイレンに変わると、呼べの高台にある避難所に走って向かった。同小5年、野崎妙菜さん（11）は訓練後、「地震速報で慌ててしまい、頭をすっぽり覆ってしまった」と反省していた。

同校の児童は大震災の時、すでに帰宅していたが、それぞれ避難して全員無事だった。「自分の命を自分で守るという意識が大切」と各校区区長校長（ほうさいの日）は、さらに地震を高めようと設付られ、高台の場所や通学路の危険箇所を記載した防災マップ作りや、瞬間時の体験教の発表会なども行っている。

加害者 初公判

1857

2009年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2010年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2011年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2012年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2013年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2014年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2015年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2016年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2017年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2018年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2019年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2020年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2021年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2022年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2023年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2024年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2025年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2026年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2027年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2028年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2029年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2030年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2031年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2032年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2033年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2034年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2035年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2036年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2037年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2038年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2039年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2040年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2041年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2042年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2043年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2044年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2045年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2046年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2047年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2048年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2049年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2050年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2051年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2052年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2053年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2054年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2055年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2056年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2057年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2058年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2059年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2060年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2061年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2062年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2063年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2064年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2065年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2066年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2067年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2068年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2069年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2070年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2071年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2072年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2073年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2074年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2075年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2076年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2077年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2078年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2079年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2080年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2081年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2082年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2083年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2084年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2085年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2086年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2087年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2088年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2089年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2090年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2091年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2092年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2093年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2094年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2095年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2096年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2097年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2098年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2099年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2100年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2101年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2102年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2103年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2104年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2105年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2106年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2107年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2108年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2109年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2110年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2111年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2112年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2113年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2114年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2115年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2116年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2117年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2118年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2119年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2120年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2121年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2122年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2123年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2124年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2125年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2126年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2127年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2128年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2129年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2130年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2131年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2132年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2133年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2134年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2135年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2136年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2137年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2138年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2139年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2140年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2141年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2142年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2143年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2144年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2145年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2146年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2147年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2148年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2149年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2150年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2151年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2152年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2153年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2154年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2155年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2156年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2157年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2158年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2159年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2160年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2161年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」と、殺人罪に問われ、2人とも無罪。

2162年 東京都中野区で1歳の長男を殺害したとして、殺人罪に問われた無職の男性（当時31歳）が、9日、東京地裁で初公判。男性は「間違いない」